

ザ・シンポジウムみなとin留萌

2017年11月7日(火)14:00～

- 留萌港の開港80周年を記念し、食と観光をテーマに、留萌港を中心とした新しい地域住民の交流や、地域観光の振興を通じたみなとまちづくりを図るため、留萌市で「ザ・シンポジウムみなとin留萌～開港80周年 留萌港の未来を考える～」を開催し、250名が参加しました。
- 各種メディアで料理研究家としてご活躍されている森崎友紀氏が「地元の食材を活かした みなとまちづくり」をテーマとした基調講演を行いました。
- 林北海道大学大学院農学研究院客員教授をコーディネーターに、高橋市長や佐藤(株)エフエムもえる代表取締役社長、川西近畿大学准教授、高田井原水産(株)取締役営業副本部長、によるパネルディスカッションでは、留萌港の将来像について地域の取組み方や戦略について議論をいただきました。



“ポーとん”“べいくりん”と森崎友紀氏



開催地代表挨拶の様子(高橋留萌市長)



パネルディスカッションの様子



記念講演の様子(福土廣志氏)



基調講演の様子(森崎友紀氏)

(パネルディスカッション 左から)
 北海道大学大学院農学研究院客員教授 林美香子氏
 留萌市長 高橋定敏氏
 (株)エフエムもえる代表取締役社長 佐藤太紀氏
 近畿大学准教授 川西正子氏
 井原水産(株)取締役営業副本部長 高田裕子氏